

氏名	小泉 浩平	部署	作業療法学科	職名	助教
研究分野	身体機能作業療法学, がんリハビリテーション, 行動医学				
学位	博士 (健康科学)				
学歴	2017年 埼玉県立大学大学院 博士前期課程 2021年 埼玉県立大学大学院 博士後期課程				
経歴	2020年 埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科助教				
所属学会 (役職)	日本作業療法士協会, 埼玉県作業療法士会, 日本作業療法研究学会, 日本がんサポーターティブケア学会, 日本行動医学会, 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会, 日本がん作業療法研究会 (理事)				

【2024年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	がん患者の前向きな生活を支援する心理・運動介入方略	共著	あり		Medical Science Digest 50(6) 46-47	小泉浩平, 濱口豊太
2	COVID-19パンデミック時における専門職連携教育の課題と前進	単著			作業療法学芸雑誌 2 10-11	小泉浩平
3	Power-Assisted Scissors Reduce Adductor Pollicis Muscle Fatigue: A Comparative Study in Female College Students	共著	あり	○	Applied Sciences 14(23) 11375-11375	Kohei Koizumi, Kumiko Sasao, Yoshihiro Senju, Toyohiro Hamaguchi
4	Effectiveness of Attentional Bias Modification Combined With Cognitive Behavioral Therapy in Reducing Relapse Risk and Cravings in Male Patients With Alcohol Use Disorder: A Quasi-Randomized Controlled Trial.	共著	あり	○	Neuropsychopharmacology reports 45(1) e70002	Yoshifumi Amano, Kohei Koizumi, Hirokazu Takizawa, Shota Tasaka, Toyohiro Hamaguchi
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	がん患者のADLに基づく身体活動度の機械学習予測	共同		第9回日本がんサポーターティブケア学会	○小泉浩平, 大木原徹也, 下斗米佳奈実, 水村翔	2024.5
2	レジリエンスが低いがん患者2例における心理的ストレス反応の変化	共同		第58回日本作業療法学会	○小泉浩平, 大木原徹也, 伊藤慎太郎, 下斗米佳奈実	2024.10
3	肩甲骨皮弁再建後の肩関節機能と屈曲時の僧帽筋の筋活動	共同		第58回日本作業療法学会	○大木原徹也, 小泉浩平, 澤田凱志, 福島麻央, 高橋秀寿	2024.10
4	急性期脳卒中患者における麻痺重症度に応じた麻痺側上肢活動量と両側上肢活動量比率の検証 -予備的横断研究-	共同		第58回日本作業療法学会	○國府田剛, 小泉浩平, 濱口豊太, 丸山元, 高橋秀寿	2024.10
5	急性期脳卒中後片麻痺患者の上肢における感覚障害と筋出力不均衡の電気生理学的解析	共同		第58回日本作業療法学会	○水村翔, 小泉浩平, 大木原徹也, 濱口豊太, 高橋秀寿	2024.10
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	講師・シンポジスト：がん患者の生活適応を支援する心理・運動による集学的介入	単著		第1回日本がん作業療法研究会	○小泉浩平	2024.6

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 (若手研究)	がん患者の前向きな生活適応へレジリエンスを高める心理支援と運動介入方略の開発	研究代表者	2020.4-2025.3
2	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	ニューラルフィードバックによる脳腸相関異常を制御する装置開発とその練習効果の検証	研究分担者	2022.4-2025.3
3	日本学術振興会 科学研究費助成事業 (若手研究)	美容師の手指障害を予防する動力支援装置付き鉗の開発	研究代表者	2023.4-2026.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	身体機能作業療法学特講	○	15	科目責任者として講義を実施した。身体機能領域の臨床思考過程を養うための、学習方法を指導した。
2	身体機能作業療法学		2	身体機能領域における、脳血管疾患、心疾患、呼吸器疾患、悪性腫瘍を対象とした作業療法を概説した。
3	作業療法運動学実習		4	口頭試験の対応と学生へのフィードバックを行った。
4	機能適用支援系作業療法学特論		1	手指運動をモーションキャプチャ技術によって解析する手法を概説した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	リハビリテーション学演習 (行動神経作業療法学)		6	生体指標の取得、解析、臨床応用までを体系的に指導した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	身体機能作業療法学実習 (中枢疾患)	○	15	科目責任者として講義および実習を実施した。臨床データを基盤とした、評価から統合と解釈、プログラム立案と実践について指導した。
2	身体機能作業療法学実習 (運動器)		2024.4-7	運動器疾患を想定した、評価-治療手技ならびにプログラム立案に関して指導を行った。
3	IPW実習		2024.4-2025.3	全学の運営実施部員、教員・施設担当、実習配置、最終報告会の企画と運営
4	臨地総合実習 (身体機能)		2024.4-7	7週間の学外実習を実施している学生の施設中間訪問を実施した。課題進捗状況とレジユメの評価を実施した。
5	臨地総合実習 (精神機能)		2024.4-7	7週間の学外実習を実施している学生の施設中間訪問を実施した。課題進捗状況とレジユメの評価を実施した。
6	臨床作業療法技能実習		2025.2	2年次生を対象に科目担当者として実技指導、評価を実施した。
7	臨地体験実習 (身体機能)		2025.3	3週間の学外実習を実施している学生の施設中間訪問を実施した。課題進捗状況とレジユメの評価を実施した。
8	臨地体験実習 (精神機能)		2024.8	学外実習を実施している学生の施設中間訪問を実施した。課題進捗状況とレジユメの評価を実施した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2024.4-2025.3	主指導 10名	副指導 名
2	修士論文	2024.4-2025.3	主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 3名

(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	作業療法学科1学年 学年担当	2024.4-2025.3	学生の指導, 面談等を実施.	
2	埼玉医科大学国際医療センター (非常勤講師)	2024.4-2025.3	臨床支援相談, 研究活動支援を実施.	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会	埼玉県作業療法士会	臨床実習指導方法論講師, グループ演習, ファシリテータ	2024.7-2025.3
2	第14回埼玉県がんリハビリテーション研修会	ライフプランニングセンター	グループ演習, ファシリテータ	2024.8
3	日本理学療法士協会 がんリハビリテーション研修会	日本理学療法士協会	グループ演習, ファシリテータ	2024.10-12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	Occupational Therapy in Oncology-Researchers Network	副会長	2021.2-2025.3	
2	日本作業療法士協会	日本作業療法学会演題査読者	2025.3	
3	埼玉県がんリハビリテーション研修会	運営スタッフ	2025.3	
4	埼玉医科大学国際医療センター	非常勤講師	2025.3	
5	埼玉県作業療法士会	東部ブロック 代議員	2025.3	
6	埼玉県作業療法士会	編集委員	2025.3	
7	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	編集委員	2025.3	
8	日本がん作業療法研究会	理事	2025.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	全学的委員会及びセンター業務等	大学院教務委員	2024.4-2025.3	
2	学科等における委員会等	学年担当 (1年次)	2024.4-2025.3	
3	学科等における委員会等	作業療法学科新カリキュラム検討メンバー	2024.4-2025.3	
4	大学広報活動	オープンキャンパス	2024.8	
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			